

平成 29 年 5 月 19 日

朝日カルチャー 野外の自然観察「叶岳」

## 「森林浴を楽しみながら低山のミニ登山」報告書

福岡市の西端にある叶岳（341m）で、新緑に染まる野外の自然観察を実施しました。

当日はJR筑肥線の今宿駅に、9時30分集合、バスで10分ほどの叶嶽宮前で下車したところで、自家用車組も合流して観察コースとポイントを説明し、準備運動をして観察を始めました。

5月2日に下見調査をして、ホオノキ、フジの満開の花を見ていますが、既に2週間以上も過ぎ、この山を代表する2種の花を見られなかったのは、会員の方も残念だったようですが、代わってコガクウツギ(下図/左)が登山道の道々に咲き、歓迎してくれましたし、草本のツクシタツナミソウ(下図/右2写真)が正にぴったりの開花で歓迎してくれました。(下見に同行M教授の予想的中)



昼食後に、ヒノキ（50年生）林横の登山道に腰かけて、木村インストラクターより「日本の森林林業の現状について」お話をしました。

午後は叶岳山頂にある叶嶽神社に参拝し、同じ登山道を折り返しながら、主な植生を再チェックすることにし無事終了しました。(下見時の検討で、縦走は時間的に、また悪路のヶ所があるため変更しました)

### ※その他観察した主な植生

木本：ホオノキ、キブシ、イヌザンショウ、ヤマボウシ、エゴノキ、ネジキ、リョウブ、クロキ、ソヨゴ、ヤマモモ、ヤブムラサキ、ヤマウルシ、ヤマハゼ、ゴンズイ、オオバヤシャブシ、コナラ、シャシャンボ、ハリギリ、カラスザンショウ

草本：ソクシンラン（花）ノギラン、ガンクビソウ、ヒメヒオウギズイセン、オニタビラコ、ニガナ、タチツボスマレ、キンラン（花）



【担当 西岡（記）、木村】